

I. 事業評価総括表（平成30年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当 額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修ま 又は維持 運営等措 置	池の平ハウス改修事業	下北山村	10,600,000	10,600,000	総事業費 11,780,640

II. 事業評価個表（平成30年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	池の平ハウス改修事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		下北山村
交付金事業実施場所		下北山村大字池峰
交付金事業の概要	<p>平成6年度に建設された当該施設は築20年以上経過しております。現在まで内部の改修は実施してきましたが、外部の改修は実施しておらず、外壁や屋根を中心に老朽化が進んでおり、このまま放置すれば雨漏りによる屋根下地材への影響など改修費用の増大が予想されます。</p> <p>このため、現段階での改修により将来的にかかる費用を軽減するため、屋根改修工事及び外壁塗装工事を実施しました。</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 下北山村地方創生総合戦略（平成27年度～平成31年度） 国の政策分野② 地方への新しい人の流れを作る 基本目標2 森に遊ぶ もてなし、ふれあい、感動づくり 1 交流人口の拡大 施設の充実を図る</p> <p>【目標値】 交流人口（観光入り込み客数）155,000人 観光消費額（1人あたり）2,200円</p>	

事業開始年度	平成30年度		事業終了(予定)年度	平成30年度	
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 平成30年度
	施設の年間利用者数350人	施設の年間利用者数÷350×100	成果実績	人	194
			目標値	人	350
			達成度	%	55
	評価年度の設定理由				
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	改修を実施することで、施設の老朽化を防ぎまた景観の向上にもつながり、施設利用者の利便性・快適性が確保され、また現段階での改修により将来的にかかる費用を軽減できました。過去の宿泊施設利用者数のデータでは、平成29年度330人/年、平成30年度194人/年と減少傾向にあるが、景観をよくすることで、さらに利用者数増加に努めます。				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
	無				
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	平成30年度	
	屋根改修工事	活動実績	m2	407	
		活動見込	m2	407	
		達成度		100%	
	活動指標		単位	平成30年度	
	外壁塗装工事	活動実績	m2	396.5	
		活動見込	m2	396.5	
		達成度		100%	

交付金事業の総事業費等	平成30年度			備考
総事業費	11,780,640			
交付金充当額	10,600,000			
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	10,600,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
建屋改修工事	指名競争入札	株式会社北山工業 (下北山村)	11,780,640	
交付金事業の担当課室	産業建設課			
交付金事業の評価課室	産業建設課			